

第30回全日本大学女子駅伝対校選手権大会

開催要項

- 1 . 主 催 公益社団法人日本学生陸上競技連合、読売新聞社
- 2 . 期 日 2012年10月28日（日）
- 3 . コ ー ス スタート：仙台市陸上競技場～フィニッシュ：仙台市役所前市民広場
6区間38.6km
- 4 . 参加資格
 - 1）2012年度日本学生陸上競技連合普通会員
 - 2）29回大会上位6チーム（立命館大学、佛教大学、名城大学、京都産業大学、松山大学、城西大学）で参加を希望する大学
 - 3）各地区学連から参加するチーム数は19とし、代表数はつぎの通りとする。
関東5、関西4、東北2、東海2、中国四国2、九州2、北海道1、北信越1、
 - 4）30回記念枠として、予選会に出場（完走）したが、出場権を逃した（落選した）各地区の上位2校の大学すべての中から、5000mの平均タイムの上位2校を選出する。
[選考条件]
 - ①選考対象記録：予選会に出場した各大学の選手（補欠を含む）6名の上位記録を対象とする。
 - ②記録の有効期限：2011年9月9日から2012年9月12日まで
 - ③選考人数：5000mの記録が6名そろわない場合は、選考対象外とする。備考：5000mの平均タイムによっては、地区予選会での順位が逆転することもある。
 - 5）総出場数は、2）の6チーム、3）の19チーム、4）の30回記念枠及び、
オープン参加の東北学連選抜チーム1チームを含めた28チーム
- 5 . チーム編成 1チーム12名（監督1名、マネージャー1名、選手10名）をもって編成する。
- 6 . 申込方法 主催者から送付されるチームエントリー用紙に必要事項を記入し、
2012年10月3日（水）正午までに読売新聞東京本社スポーツ事業部（〒104-8325 東京都中央区京橋 2-9-2、E-mail：spopro@yomiuri.com）に申し込むこと。
尚、申込については大会事務局の指示に従うこと。
- 7 . 表 彰 優勝チームには、文部科学大臣杯、賞状、日本学生陸上競技連合会長杯及び優勝旗（読売新聞社）等を贈与する。第2位から第8位までに賞状及び日本学生陸上競技連合楯を、各区間の最高記録者には賞状及び区間賞を、優勝チームの監督に優勝監督賞をそれぞれ贈る。
- 8 . 注意事項 ドーピングコントロールテストは日本アンチドーピング機構及び日本陸上競技連盟の規則に従い実施する。ドーピングコントロールテストを指示された競技者は、競技役員の指示に従

ってテストを受けなければならない。

9 . そ の 他 参加チームには強化費として20万円を支給する。

10. 大会事務局 <10月22日まで>

東北学生陸上競技連盟 TEL&FAX : 022-295-2992

〒983-0803 宮城県仙台市宮城野区小田原1-5-37 1階

E-mail : tohokugakuren2992@gmail.com

<10月23日から10月28日まで> 未定